

6) 誠実で良識ある行動ができる人

・卒業時の到達目標（ディプロマ・ポリシー）

- 1) 人間を統合された存在として幅広く理解できる
- 2) 看護の対象者との信頼関係を形成するためのコミュニケーションができる
- 3) 豊かな人間性を備え社会的規範を理解し行動できる
- 4) 科学的根拠・倫理に基づきさまざまな健康状態に応じた看護を実践する
- 5) 保健・医療・福祉システムにおける看護と多職種の役割を理解し連携・協働できる
- 6) 生涯にわたり継続して専門的能力を高めていくことができる

・教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

慈恵の看護専門学校は社会のニーズに応じて医療施設のみならず在宅および保健医療福祉分野に貢献できる専門職を育成している。

教育課程は、教育理念、教育目標、卒業時の到達目標（ディプロマ・ポリシー）に基づいて、「基礎分野」「専門基礎分野」「専門分野」で構成する。

- 1) 基礎分野と専門基礎分野は、専門領域を学ぶ上で土台となる。専門領域の基礎看護学を核とし、あらゆる対象、健康の段階、療養の場の看護を展開でき3年間で修得すべき能力を養う為に必要な学習の順序性を考え、さらに看護基礎教育と卒後教育の橋渡しとなるようカリキュラムを構成し、配置する。
- 2) 低学年時からグループ討論、演習、実習を多く取り入れ、反復と応用、体験を繰り返せるような組み合わせで配置する。
- 3) アクティブラーニング、シミュレーション学習、ロールプレイ学習など、知識だけでなく体験を通して学べるような教育方法を積極的に取り入れる。
- 4) 日常的な体験を通して、さまざまな人々と人間関係を形成するコミュニケーション能力を養えるような機会を提供する。
- 5) 豊かな人間性と、人に対する関心と思いやりをもち、誠実で良識ある行動ができるよう教科内に留まらず、学校生活のすべての場面を学びの機会とする。
- 6) 科目目標の達成度は、多様な評価方法を用いて総合的に評価する。

## (2) 慈恵第三看護専門学校

### I. 教学関係

#### 1. 学校運営に関する会議

- ① 学校運営会議は、学校長、副校長、教務主任、事務長、その他専任教員で構成するものを8回、学校長、参与、全専任教職員構成するものを2回開催した。
- ② 教員会議を毎月2回以上、教職員会議を毎月1回、その他卒業認定会議、単位認定会議、入学試験判定会議、カリキュラム運営会議、臨床実習指導者会議等を開催した。
- ③ 学校関係者評価をオンライン会議にて実施した。

#### 2. 教学関連の主な事項

- ① 3校合同入学式は前年度と同様、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19という）のため中止となり、本校33期生の入学式は、4月5日（火）、規模を縮小して大教室で挙行了した。  
なお、保護者に向けてはZoomにて式典模様を配信し、式終了後、保護者会を開催した。
- ② 2022年度は1年生（33期生）48名、2年生（32期生）53名、3年生（31期生）51名の計152名で新学期を迎えた。
- ③ 2022年度の授業は、COVID-19の影響を受け前年度と同様、eラーニングによる遠隔授業を中心に対面授業と併用して実施した。
- ④ 2022年度より新カリキュラムが実施され、従来行っていた教育キャンプは廃止された。
- ⑤ 保護者会はCOVID-19の感染拡大状況により来校形式またはオンライン形式で開催した。  
3年生 5月7日（土）オンライン形式

2年生 7月9日(土) 来校形式

1年生 8月6日(土) オンライン形式(来校形式から変更)

なお、2年生、1年生については、全体説明会とあわせて個別面談を実施した。

- ⑥ 33期生の戴帽式は、12月3日(土)に保護者1名までを案内して本校大教室で挙行了した。
- ⑦ 3月10日(金)、本校大教室で卒業式が挙行され31期生の47名が卒業し、優等賞と、同窓会より恵和会賞がそれぞれ授与された。

## II. 入学試験

1. 2023年度入学試験は次のとおり実施した。

推薦選考・大学卒選考〔一次〕2022年10月18日(火) 〔二次〕2022年10月22日(土)  
一般選考 2023年1月5日(木)

志願者数は97名(内男子9名)〔推薦15名(内男子0名)・大学卒選考7名(内男子2名)・一般選考75名(内男子7名)〕で、昨年度より42名減少した。

入学者数は35名(内男子3名)であった。

2. オープンキャンパスはCOVID-19の感染対策を講じながら来校形式を中心にオンライン(Zoom)形式と並行して開催した。

(開催日・当日の開催回数・当日の参加者数)

### ① 来校型オープンキャンパス

7月16日(土) 3回45名、7月17日(日) 2回43名、8月21日(日) 2回30名

9月24日(土) 2回22名、11月26日(土) 2回28名 計5日・11回・168名

### ② オンライン相談会(Zoom利用)

7月16日(土) 1回2名、7月17日(日) 2回3名、8月21日(日) 1回8名

9月24日(日) 2回3名 計4日・6回・16名

### ③ Webオープンキャンパス(本校ホームページ)

次のコンテンツを更新し、5月よりYouTubeで配信を開始した。

・学校長挨拶 副校長によるカリキュラム説明

・教務主任による本校の強み 入学から卒業まで…3年間の過程

## III. 看護師国家試験

第112回看護師国家試験は2023年2月12日(日)に実施され、31期生47名が受験し全員が合格した。なお、全国の看護師国家試験合格率は90.8%であった。

## IV. その他

### ・入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)

慈恵の看護専門学校は、卒業時の到達目標を達成できる学生として、入学時には次のような人材を望んでいる。

- 1) 慈恵の精神に共感し、看護実践に取り組む意欲がある人
- 2) 目標に向かって自ら学び続けることができる人
- 3) 他者の意見を聞き、自分の意見を伝えて信頼関係を作ることができる人
- 4) 看護を学ぶために必要な基礎学力を持ち学習することができる人
- 5) 人に対する関心と思いやりがもてる人
- 6) 誠実で良識ある行動ができる人

### ・卒業時の到達目標(ディプロマ・ポリシー)

- 1) 人間を統合された存在として幅広く理解できる
- 2) 看護の対象者との信頼関係を形成するためのコミュニケーションができる
- 3) 豊かな人間性を備え社会的規範を理解し行動できる
- 4) 科学的根拠・倫理に基づきさまざまな健康状態に応じた看護を実践する
- 5) 保健・医療・福祉システムにおける看護と多職種の役割を理解し連携・協働できる
- 6) 生涯にわたり継続して専門的能力を高めていくことができる

## ・教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

慈恵の看護専門学校は社会のニーズに応じて医療施設のみならず在宅および保健医療福祉分野に貢献できる専門職を育成している。

教育課程は、教育理念、教育目標、卒業時の到達目標（ディプロマ・ポリシー）に基づいて、「基礎分野」「専門基礎分野」「専門分野」で構成する。

- 1) 基礎分野と専門基礎分野は、専門領域を学ぶ上で土台となる。専門領域の基礎看護学を核とし、あらゆる対象、健康の段階、療養の場の看護を展開でき3年間で修得すべき能力を養う為に必要な学習の順序性を考え、さらに看護基礎教育と卒後教育の橋渡しとなるようカリキュラムを構成し、配置する。
- 2) 低学年時からグループ討論、演習、実習を多く取り入れ、反復と応用、体験を繰り返せるような組み合わせで配置する。
- 3) アクティブラーニング、シミュレーション学習、ロールプレイ学習など、知識だけでなく体験を通して学べるような教育方法を積極的に取り入れる。
- 4) 日常的な体験を通して、さまざまな人々と人間関係を形成するコミュニケーション能力を養えるような機会を提供する。
- 5) 豊かな人間性と、人に対する関心と思いやりをもち、誠実で良識ある行動ができるよう教科内に留まらず、学校生活のすべての場面を学びの機会とする。
- 6) 科目目標の達成度は、多様な評価方法を用いて総合的に評価する。

## ・主な教育・研究の概要

雑誌 看護教育 2022年6月号

今こそ新人看護師支援を移行期に教育機関にできること

教員が語る背景と展望

那須詠子、柳原和代、伴美智子、浅川友祈子

### (3) 慈恵柏看護専門学校

#### I. 教学関係

##### 1. 学校運営に関する会議

- ① 学校運営会議は、学校長、参与、副校長、教務主任、事務長の5名で構成され、毎月1回開催した。
- ② 教員会議を毎月2回、教職員会議を毎月1回開催、その他、卒業認定会議、単位認定会議、入学試験判定会議、カリキュラム会議、臨床実習指導者会議等を開催した。
- ③ 2名の学校関係者、学校長、参与、副校長、教務主任、事務長の7名による学校関係者評価を1回/年開催した。

##### 2. 教学関連の主な事項

- ① 2022年度の授業は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の影響が続いたため、eラーニングによる遠隔授業と分散登校による対面授業を併用して実施した。
- ② 対面授業と遠隔授業の比率は学年により異なるが、2021年度に比べ対面授業の割合が増えた。また、学年を超えた交流の場を持てるよう「たてわり交流会」を導入し2回/年実施した。
- ③ 入学式はCOVID-19のため今年度も3校合同ではなく各校開催となり、4月5日（火）に新入学生および専任教職員と一部の来賓出席により開催した。
- ④ 2022年度の学生数は1年生（36期生）79名、2年生（35期生）82名、3年生（34期生）75名、計236名で新学期を迎えた。
- ⑤ 保護者等説明会と個別面談は、4月23日（土）に3年生の保護者を対象に来校とオンラインのハイブリッドで実施した。しかし、1年生保護者対象6月11日（土）、2年生保